

# 伊藤 亜美

AMI ITO VIOLIN RECITAL

ヴァイオリンリサイタル!!



Violin 伊藤 亜美

Piano 中野 翔太

会場 トッパンホール



2019.10.6.SUN

14:00 START

13:30 OPEN



©Hideyasu Saji

チケット料金  
チケット取扱

全席指定：一般4,000円（学生2,000円）

株式会社東京コンサーツ／Tel：03-3200-9755（月～金 10:00-18:00）<http://tokyo-concerts.co.jp>

トッパンホールチケットセンター／Tel：03-5840-2222（月～金 10:00-18:00／土日祝休）<http://www.toppanhall.com/>

制作協力  
助成

株式会社東京コンサーツ

公益財団法人 ヤマノ文化財団

## Message

2016年5月の東京文化会館以来、3年ぶりのリサイタルを、弦楽器の聖地トッパンホールで開催させていただくことは私にとって最大の喜びです。今回は、師匠たちから受け継いだ王道の名曲たちと、20世紀以降に日本で生まれた挑戦的な作品を組み合わせさせていただきます。極彩色のプログラムを、どうぞお楽しみください。

3歳の時、ピアニストの母とヴァイオリニストの叔母山下真澄に「どっちをやりたい？」と問われ、ヴァイオリンを選んだのが出会いに満ちた運命の始まり。父の仕事でスイスに住むとハビブ＝カヤレイ先生が「Music is life!!」と音楽の道へ迎え入れてくださり、帰国後に師事した石井志都子先生は「せっかくのびのび育った良さは伸ばしてあげないとねえ」と、確か6年間一度も怒らずに育ててくださったし、高校に入ったら澤和樹先生が音楽家、そして人間として大事なことを叩き込んでくださるし、ジェラルド・プーレ先生がピアノを叩き床を踏みならしながら「フランス音楽のテンポは厳格に!!」「Ami, Ontei! 音程!!!」と温かく厳しいご指導。大学3年で再挑戦した日本音楽コンクールでは、当時ついていたオレグ・クリサ先生から「Brave girl!」と背中を押され(今思えば怖いもの知らず)、4年生になり「卒業したらフリーランスで何でもやるぞー(あんまり自信ないけど)！」と意気込んだのも束の間、ピエール・アモイヤル先生降臨で目からウロコが落ち続けて、ローザンヌ留学を決意。留学中に会った最後の師匠であるヤイル・クレス先生のところに行くと、カヤレイ先生に幼少期に習ったことと全く同じことをおっしゃって原点回帰…いやはや、感謝してもしきれない、有難い師事歴です。

伊藤亜美

×

師匠との出会い



### 伊藤亜美 (ヴァイオリン)

東京芸術大学附属高校、同大学音楽学部卒業。スイス・ローザンヌ高等音楽院修士課程修了、イギリス・王立北音楽院 IAD コース修了。ロームミュージックファンデーション、明治安田クオリティオブライフ奨学生。第11回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール、第78回日本音楽コンクールにて第1位。第2回 RNCM マンチェスター国際ヴァイオリンコンクール優勝、委嘱課題曲最優秀演奏賞。第12回カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール第2位。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ジュール交響楽団、他国内外のオーケストラと共演。国内のみならずイギリス、スイス、セルビア、中国、韓国等各地でリサイタルを開催。



### 中野翔太 (ピアノ)

茨城県つくば市生まれ。ジュリアード音楽院、同大学院を卒業。これまでにパーメルト指揮/N響、デュトワ指揮/N響、小澤征爾指揮/ウィーン・フィル等、国内外の主要オーケストラと共演。CDは、オクタヴィア・レコードより、3枚をリリース。クリスタルに輝く音色を持ち、最近では、室内楽、ジャズ、即興演奏でも好評を得ている。2014年には、アシケナージ指揮/NHK交響楽団と共演、豊かな表現力と透明感のある響きで好評を得た。クラシックを基盤に、作曲、編曲、ジャズ演奏など音楽活動の幅を広げている。第15回出光音楽賞受賞。



©Yuuji

## Program

●パガニーニ／リスト & コハンスキ編：「ラ・カンパネラ」  
有名なリストのピアノ曲「ラ・カンパネラ」は、パガニーニのヴァイオリン協奏曲に出てくる主題を編曲したもの。このピアノ版をヴァイオリニストのコハンスキが、更にヴァイオリン小品版へと編曲。パガニーニはこの10年で『苦手克服』し、今では大好き！今年は全国5箇所で開催される協奏曲版の原曲を演奏する機会もありました。

●ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第2番  
ブラームスがこの時期を振り返って『メロディに溢れており、足の踏み場がないほど』と書き残したほどの多作な時期の幸せな一曲。自分にとっては、ピアニストの母とのもっとも大きな舞台での思い出(高2、日本音楽コンクール予選、初トッパンホール!)。今は自身の家族を持ち日々奮闘する中で、喜怒哀楽の情感に富んだ、温かい演奏をしたい。

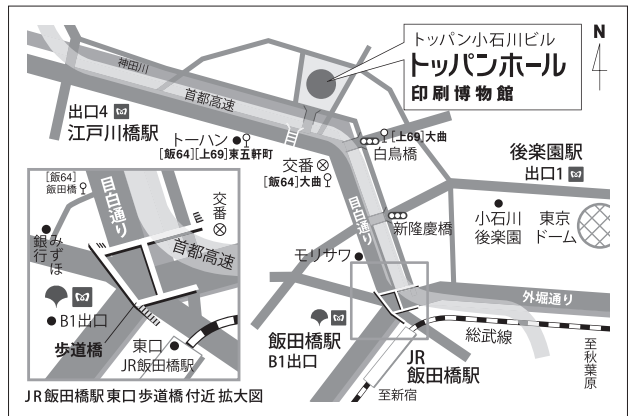
●ドビュッシー：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
ジェラルド・プーレ氏とピエール・アモイヤル氏という全く異なる同国出身のヴァイオリニストに薫陶を受けた貴重なレパートリー。留学してつくづく感じた自分の『東洋の精神』を込めて。

●川島素晴：孤島のヴァイオリン(無伴奏)  
孤島に流れ着いたヴァイオリンを、島民が拾ったら…ヴァイオリニストである自分がこの曲を弾く時だけ、ヴァイオリニストで無くなる。27年間着てきた服を、弦楽器の聖地トッパンで脱いだらどうなるのか。

●池辺晋一郎：無伴奏ヴァイオリンソナタ  
大学生の池辺氏がバルトークの無伴奏ソナタに影響を受け、技巧的により困難に仕上げた(汗)短いながらの大作。鬼の形相にならざるを得ない、当日随一の挑戦。

●サン＝サーンス 序奏とロンド・カプリチオーソ  
子供の頃から何度も弾いた重要なレパートリー。『ハイフェッツ仕込みのアモイヤル』の薫陶を受けた、もっとも美しいフランス随一の名曲で締めくくります♪こんなに弾いた後に、締めくくれるのかな。当日のお楽しみです♡

...And more!!



### 交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分  
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分  
後楽園駅 地下鉄丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分  
都営バス [上69][飯64][大曲]または「東五軒町」下車徒歩約3分  
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515  
E-mail:info@toppanhall.com http://www.toppanhall.com/